



広がる輪



・医療系廃棄物



注射器等の医療系廃棄物が資源プラスチックや不燃ごみに混入していると、作業員に針刺し事故が発生するなど大変危険です。

- ・正しい処理→処方された医療機関等に処理を依頼してください。

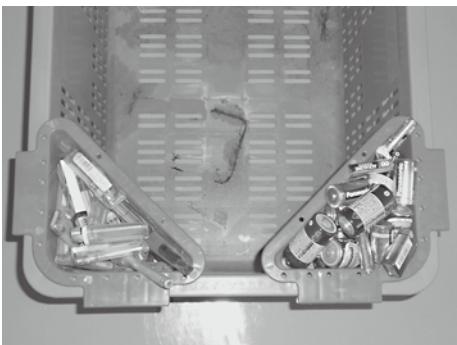
・スプレー缶、携帯用ガスボンベ



スプレー缶等には可燃性ガスが入っており、処理中に爆発する恐れがあります。

- ・正しい処理→使い切ってから、ビンの回収カゴに入れてください（可能であれば、安全な場所で穴をあけてください）。

・乾電池、使い捨てライター



乾電池が可燃ごみに入ってしまうと、焼却灰の中に残ってしまい、最終処分場（埋立）から引取りを拒否される恐れがあります。

使い捨てライターが他のごみに混入すると、処理中に爆発・発火の恐れがあります。

- ・正しい処理→有害ごみの日に、専用の収集容器に入れてください（使い捨てライターは使い切ってください）。

資源プラスチックを出すときの注意点

- ① ササッとすすいで、水切りをしてください。
- ② すすいでも汚れがとれないものは、可燃ごみとして出してください。
- ③ 資源プラスチック専用あみ袋に、保管していた袋から取り出して、バラバラに入れてください。
- ④ プラスチック以外の物、金属との複合物、危険なもの（カミソリ、注射器、ライター等）は絶対に入れないでください。